

この道いとすじ

文化の日 表彰に輝く人々たち

11月3日の「文化の日」に、市政に貢献された次のみなさんが表彰されます。(敬称略)

◆**監査委員として自治行政の推進に寄与**
金沢 作衛 (加納町)

◆**民生委員児童委員として地域福祉の向上に寄与**
富永 喜久男 (新庄寺町)
森 桂 (南田附町)

◆**民生委員推薦会委員として地域福祉の向上に寄与**
河崎 顕誠 (朝日町)

◆**保護司として明るい地域社会づくりに寄与**
中川 彰 (曾根町)
福永 吉平 (新庄寺町)
法山 典子 (小堀町)

◆**自治会長として自治行政の推進に寄与**
岩越 繁 (三ツ矢元町)
飯田 順彦 (元浜町)

◆**消防団員として自治消防の責務に精励**
桐山 保 (新庄馬場町)
福永 謙一 (八幡中山町)
樋口 安彦 (宮前町)
中川 守 (八条町)
茂森 一浩 (加田今町)
菅原 真一 (東上坂町)
宮部 保宏 (西上坂町)
中川 正昭 (加田町)
速水 良一 (宮司町)
北川 公一 (常喜町)

◆**保健衛生の向上発展と市民の健康増進に寄与**
岡崎 聡 (東上坂町)
澤田 泉 (祇園町)
押谷 浩 (内保町)
澤田 賢三 (大宮町)
澤田 和子 (大宮町)
西川 雅士 (朝日町)
川瀬 英嗣 (富田町)

◆**健康推進員として市民の健康づくりの推進に寄与**
山田 庸子 (一の宮町)
伊吹 かよ子 (地福寺町)
中村 春子 (祇園町)
岩嶋 良子 (列見町)
西村 喜美子 (分木町)
田中 みつ子 (常喜町)
藤澤 勝子 (弓削町)
蒲生 芳子 (神照町)

◆**学校保健の推進に寄与**
北嶋 正智 (神照町)
畑下 嘉之 (寺田町)
橋場 信之 (朝日町)
林 浩志 (高畑町)
◆**市民スポーツの振興に寄与**
寺脇 誠一 (今川町)
有木 重夫 (小野寺町)
西橋 絹子 (内保町)
一居 栄子 (石田町)

◆**教育施設の整備・保全に寄与**
滋賀県建築組合長浜支部長浜建築組合 (高田町)

感謝状

◆**羽柴秀吉書状を寄付**
長浜城歴史博物館友の会 (公園町)

◆**鉄道スクエアに鉄道関係図書等を寄贈**
佐々木 久 (さいたま市北区日進町)

◆**北近江一豊・千代博覧会の運営費から多額の金員を寄付**
一豊公・千代様キャンペーンイベント実行委員会 (高田町)

檜皮・柿茸職人
岩崎 長藏さん (石田町)



39年にわたり、国宝文化財などの屋根の葺きかえに携わり、県内はもとより、全国において卓越した技術を活かして活躍されています。

「檜皮葺きは、1日でやつと畳1枚程度が葺き替えられるといった非常に根気のいる仕事。大変な面がほとんどですが、先代と私が葺きかえた屋根を今度は私と息子が葺きかえるときには感慨深いものがあります。職人が減ってきていますので、今後は指導者としても全国で後継者育成に力を入れていきたいですね。」

仏壇塗師
中川 友一さん (曾根町)



「この仕事は、手間隙がかかって非常に地味なものです。ただ製造修理した仏壇を納めたときに、喜んでもらえるときは、一つ一つ心を込めて造った苦労が報われます。私で2代目、3代目を息子に任せるため自分の技術を伝承していきます。」

浜縮緬・絨織職人
奥田 武雄さん (郷野町)



「お客様から要望があればどんなことでも挑戦してきました。新しい事への挑戦が仕事を教えてくれる、そんな毎日でした。この仕事が好きで、一意識心で取り組んできたおかげで今日の自分があるのだと思います。今後夫婦二人三脚で、こだわりの持ちながら納得できるものを造っていききたいと思っています。」

金型製作工
村田 猛さん (相模町)



高橋金属㈱で42年にわたり金型・金属プレス・平面研削盤の仕事に携わり、現在は、プロジェクトチームで新しい技術開発に取り組む傍ら後継者の育成に励んでおられます。

「私が会社に入ったころの物づくりは、全てが手作業で、金型をつくる技術・文献も無く試行錯誤の毎日でした。今は、機械が導入され便利になりましたが、最後の微調整等はやはり人の手に頼っています。後輩にも機械に頼りすぎず身体で体験する技術を継承していきたいと思っています。」

日本料理人
溝口 弘さん (元浜町)



老舗料理屋よろづやの2代目として44年にわたり活躍。京料理を中心に、鴨など地元食材を取り入れた料理に腕を振るってこられました。

「つちは、気取らず食べられ、リーズナブルに！をモットーに今日までやってきました。究極の楽しみは、お客様との出会いを大切に、気持ちよく食べてくれた料理をおいしいと言ってもらえたことです。そして再度来店していただいたときは本当にうれしいものです。これからも素朴で味わい深い料理を提供していきます。」

浜縮緬はた織機修理加工職人
高橋 實さん (国友町)



家業の金属部品製造の技術を活かして、市内の浜縮緬工場における大部分のはた織機の修理、加工に54年にわたり携わり、縮緬業界を陰で支えられてこられました。

「はた織機は、細い自然糸を扱った非常に微妙な調整が必要な機械です。今でも初めて体験する故障もあり、いちから考えて修理するのが大変ですが、その分やりがいも感じています。今後どのような要望にもお応えできる縮緬業界を陰で支える存在でありたいと思います。」